

平成 29 年度 一般入学試験問題（I 期）

# 国 語

## 注意事項

1. 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。
  - ①氏名欄  
氏名・フリガナを記入しなさい。
  - ②空欄  
「年月日欄」の右横の空欄に「国語」と記入しなさい。
  - ③番号欄  
受験番号を左詰めで記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。
2. この冊子は、問題が 23 ページあります。
3. 試験中に印刷の不鮮明、落丁・乱丁あるいは解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に申し出てください。
4. 受験番号が正しくマークされていない場合、採点できないことがあります。
5. 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。たとえば、

10
----

と表示のある問いに対して 3 と解答する場合は、(例) のようにマークしなさい。

(例)

解答番号	解答記入欄
10	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

6. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
7. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

① 次の問に答えなさい。

問一 次の言葉の類義語をそれぞれ1から3の中から選びなさい。解答番号は、①は 、②は

③は

- |   |    |   |    |   |    |   |    |
|---|----|---|----|---|----|---|----|
| ① | 背徳 | 1 | 墮落 | 2 | 背信 | 3 | 悪徳 |
| ② | 廉価 | 1 | 定価 | 2 | 高価 | 3 | 安価 |
| ③ | 翼下 | 1 | 天下 | 2 | 傘下 | 3 | 階下 |

問二 次の言葉の対義語をそれぞれ1から3の中から選びなさい。解答番号は、①は 、②は

③は

- |   |    |   |    |   |    |   |    |
|---|----|---|----|---|----|---|----|
| ① | 巧遅 | 1 | 巧妙 | 2 | 拙速 | 3 | 遅延 |
| ② | 酸化 | 1 | 還元 | 2 | 化合 | 3 | 昇華 |
| ③ | 高尚 | 1 | 好悪 | 2 | 劣悪 | 3 | 低俗 |

問三 次の語の空欄に、それぞれ1から3の中から語を選んで補い、四字熟語を完成させなさい。解答番号は、①は

②は 、③は

- |   |      |   |   |   |   |   |   |
|---|------|---|---|---|---|---|---|
| ① | 旧□依然 | 1 | 対 | 2 | 体 | 3 | 態 |
| ② | □土重来 | 1 | 県 | 2 | 捲 | 3 | 間 |
| ③ | 気□壮大 | 1 | 字 | 2 | 力 | 3 | 迫 |

問四 次の傍線部のカタカナを漢字一字と送りがな（ひらがな）に直したものととして正しいものを、それぞれ1から3の中から選

びなさい。解答番号は、①は 、②は 、③は

- |   |                        |   |    |   |     |   |      |
|---|------------------------|---|----|---|-----|---|------|
| ① | 厳しく怒ってイマシ <u>メ</u> る。  | 1 | 戒め | 2 | 戒しめ | 3 | 戒ましめ |
| ② | その肉はとてもヤワラ <u>カ</u> イ。 | 1 | 柔い | 2 | 柔かい | 3 | 柔らかい |
| ③ | 水がぼたりとシタ <u>タ</u> ル。   | 1 | 滴る | 2 | 滴たる | 3 | 滴たたる |

問五 次の各文に間違っ使われている同じ読みの漢字が一字ある。誤字(誤)と正しい漢字(正)の組み合わせとして適當なものを、それぞれ1から3の中から選びなさい。解答番号は、①は 、②は 、③は

① 業績不振を克服すべく立ち上げられた新規開拓事業が漸く氣道に乗り始めた。

1 (誤) 振(正) 審      2 (誤) 服(正) 復      3 (誤) 氣(正) 軌

② 価格競争の激化に伴い、収益性が低下し、負裁が膨張し始めた。

1 (誤) 激(正) 劇      2 (誤) 下(正) 価      3 (誤) 裁(正) 債

③ ゴミの不法投機を自供し、有罪判決を受けたが、一年間の執行猶予がついた。

1 (誤) 機(正) 棄      2 (誤) 供(正) 強      3 (誤) 猶(正) 有

問六 【 1 】 のような場面・時で、（ ） 部分はどのような言い方・書き方をすればよいか。それぞれ1から3の中から選びな

さい。解答番号は、①は 、②は 、③は

① 【取引先に在庫の有無を確認するメールの最後に  
取り急ぎ、（ ） のみにて失礼いたします。】

- 1 要用
- 2 急用
- 3 要点

② 【取引先からお中元をもらったことに対する礼状で  
この度は結構なお品をご（ ） いただきまして、誠にありがとうございました。】

- 1 寄贈
- 2 拝贈
- 3 恵贈

③ 【納品場所を変更してほしい旨の取引先のメールに対して  
お（ ） の件、承知いたしました。】

- 1 申し開き
- 2 申し立て
- 3 申し越し

□ 次の文章を読んで、あとの問に答えなさい。

上野の国立西洋美術館のマティス展に行つて、彼が収集した「お宝」のことばかり考えてしまった。

アフリカ中央部、カサイ河下流に住む、クバ族の織布である。

ことし<sup>①</sup>他界したアンリ・カルティエ・ブレッソンがマティスを撮つた、一枚の写真によつて爆発的に有名になった。「決定的瞬間」の写真家には珍しい、画伯が両手をガウンのポケットにつつこんで寝室に無造作に立っているだけの、さりげなくて静的な作品なのだが、背景の壁いちめんに見なれない凶柄の布が飾つてあつたから、これは何だ？ ということになつたのである。

十文字、山形、正方形、矢印、菱形、ジグザグ、その交<sup>A</sup>、さくの迷路のような組合せ、それがみないかにも洗練されて斬新なので、「巨匠マティスが染織の分野で新しい仕事をはじめた<sup>②</sup>、らしい」といううわさが流れ、一刻もはやく取引きに参加し<sup>A</sup>ようと<sup>B</sup>ほん走る人が続出した。

しかしやがて、それは彼の手がけたものでなく、マティスが魅了され収集した、クバ族の作品であつたことがわかる。ではこの巨匠の<sup>③</sup>お墨付きのお宝を入手しようと、業者やコレクターがアフリカの心臓部へ殺到したから、ほんらい儀式用であるそれらの布は買いあさられて、あつという間に底をついた。するとすぐさま悪徳業者がやってきて、<sup>④</sup>似ても似つかない粗悪品を乱造しはじめるといふこの種のブームにつきものの悲喜劇がつづくのだが、そのころになると、クバ族がつくるこのパターンのとりこになつた西欧の画家はマティスひとりではない、ということも知られる<sup>イ</sup>ようになった。

(中略)

その手ざわりから草ビロードとも呼ばれるこの布は、一辺五〇センチ前後の正方形に仕上げたものが多く、用途は第一に葬式の供物で、そのとき尊ばれるのは<sup>I</sup>より<sup>II</sup>だ。つまり、たとえば百枚供えられても、平凡な凶柄ばかりだつたら死

者の霊は浮かばれない。逆にたった一枚でも、それが独創的でメッセージに富み、参列した村人たちの目も満足させたら、死者は安らかに眠りにつけるのである。そうでないときは、霊が戻ってきて大暴れすることもあるとされる。

もう一つの重要な布は、刺繍ではなくアプリーケでつくられた、<sup>⑤</sup>ダンス用の腰布である。七〇センチぐらいの幅で、ボリュームたっぷりのものは二メートル半もの長さがある。

文様はカットパイルよりさらに<sup>B</sup>ほん放で、矢印やダイヤやナイフの<sup>ウ</sup>ような形が、めまぐるしく飛び交い、クレーやミロかと<sup>A</sup>さつ覚する雰囲気である。もちろんマティスの『ジャズ』『ダンス』『ミモザ』などにそっくりだ。ちがうのは、これらクバ族の技法に学んだ西洋絵画は動かないが、クバのダンス用腰布は、音楽がはじまると激しく揺れ、旋回するから、まったく新しい表情をみせることである。

クバ族の織布がこんなに高度に発達したのは、かつてのクバ王国の宮廷組織が複雑だったからだとよくいわれる。細分化された身分を反映して多彩な文様が生まれ、主要パターンが二百を超すまでになったのだ、と。

しかし、これではクバ文様の<sup>⑥</sup>奥の深さをうまく説明できない。多様な文様がそれぞれの身分を反映しているのなら、日本の<sup>禁</sup>禁色に似たたくさんの禁止事項がありそうなものだが、それが<sup>b</sup>ないのだ。逆に、既成のものに似たパターンはつねに軽んじられ、<sup>独</sup>独創的な展開、意外な組合せ、流動と脈動のバランスの新しい発見が尊ばれることの説明がつかないのである。

クバ族とはどういう人びとなのかについて、私がかいた忘れられない話がある。

クバ王国のあつたコンゴがベルギーの植民地だったとき、ひとりの宣教師が、贈り物としてオートバイを持参して王様のご機嫌をとりにやってきた。王宮の庭を乗りまわしてみせたのだが、ちつとも感心しなかった王様は追い返し、オートバイも持ち帰らせた。ところが、ふと見ると地面にタイヤの跡がのこっている。近寄ってそれをよく見た王様は、初めて心を動かした。

土の上の文様は、手を加えてカットパイルの新しいパターンとして採用され、それに王様は自分の名をつけた、というのである。この話にはいくつもの<sup>⑦</sup>重要な意味が含まれている、と私は思う。西欧の人間が文明の利器と信じているものより、文様のほうが大事だと思っている人びとがいる、というのもそのひとつだ。しかも人にとられないうちに王様がいそいで自分の名をつけるほ

ど大事なのである。

しかし、この話でなにより大事なのは、その文様がタイヤという回転体によってもたらされた、ということでは<sup>d</sup>ないだろうか。クバの文様は、さまざまな読みとりをもたらす多彩な物語なのだが、なにより、流れるもの、うつろうものの氷結像なのではないか、というのが私の推理なのだ。

流れるもの、うつろうもの、とはなにか。——時間である。

夜が明けて昼となり、夜になって再び朝を迎える。そういう III 型の時間に <sup>⑧</sup>「ゆく河の流れは絶えずしてしかもとの水にあらず」という IV 型の時間の重なり。ひとりの死者に供える織布の図柄として、これほどふさわしいものはないと思えてくる。死者の生きた時間を切りとって、その重層性を目に見えるものにすれば、こんなかたちになるのではないか。

いや、流れ、うつろうものとは、音楽なのかもしれない。

ここはコンゴ・ジャズという呼び名で近隣から愛される、異なるリズムを重ねた独特のポリリズム音楽の本場である。

いくつもの太鼓が、打楽器が、それぞれ異なったリズムで打ち鳴らされる。どのリズムも、あらかじめ決められている <sup>E</sup>よう<sup>I</sup>で、じつは変更可能、ねじれながら進化していくのだ。まるでそれぞれの人生そのものの <sup>オ</sup>よう<sup>I</sup>に。

その音楽と密接なかかわりをもつのが、彼らのダンスである。踊り手は、からだのさまざまな部分を異なるリズムに反応させる。腰が三拍子でひざは四拍子というふう<sup>I</sup>に。そして、不意の変化に踊り手はすばやく反応し、まったく意外な方向転換をする。思いがけない変化、不規則性、非対称の動きを先どりしているのが腰布の <sup>B</sup>アプリケ<sup>B</sup>の <sup>B</sup>ほん<sup>B</sup>放<sup>B</sup>な文様<sup>B</sup>で、その真価は、ダンスがはじまつてはじめて発揮されるのだ。

そう考えてみるとはじめて、「決定的瞬間」の写真家が何の動きもない、マティスがたたずんでいるだけの、彼にしては珍しい <sup>⑨</sup>静的な写真を撮ったわけのみこめてきた。疾走、旋回、律動、氷結——背景の布の文様に、すでに決定的瞬間が描かれているので、彼はただそれを画面に入ればよかったのだ。マティスが眺めているのも、数多の <sup>⑩</sup>「巨匠」が描いた死者の軌跡の崇高な <sup>⑩</sup>かたちなのだろう。

問一 傍線①「世界」と同じ意味となる表現を次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

- 1 病膏盲に入る
- 2 糊口をしのぐ
- 3 等閑に付す
- 4 鬼籍に入る
- 5 夢を結ぶ

問二 傍線aからeの「ない」を品詞別に二つに分類した組み合わせとして最も適当なものを、次の1から5の中から選びなさい。

解答番号は

- 1 「a・b」と「c・d・e」
- 2 「a・e」と「b・c・d」
- 3 「a・d」と「b・c・e」
- 4 「a・c・d」と「b・e」
- 5 「a・c・e」と「b・d」

問三 傍線Aと傍線Bには、それぞれ同じ漢字が入る。A、Bの漢字の組み合わせとして最も適当なものを、次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

- |   |        |        |
|---|--------|--------|
| 1 | A    擦 | B    飜 |
| 2 | A    錯 | B    奔 |
| 3 | A    柵 | B    奔 |
| 4 | A    擦 | B    翻 |
| 5 | A    錯 | B    飜 |

問四 傍線②「らしい」と違う品詞が用いられている文を次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

- 1 判決が下ったらしく、町はたいへんな騒ぎになっている。
- 2 噂では母親が反対しているらしいので、注意が必要だ。
- 3 彼は父親らしい男と歩いていた。二人の顔は似ていたので、間違いない。
- 4 この空模様では、どうやら明日は雨らしい。
- 5 いかにも本当らしく聞こえるが、そんなことは嘘に決まっている。

問五 傍線アからオの「よう」を分類した組み合わせとして最も適当なものを、次の1から5の中から選びなさい。解答番号は 23

- 1 「ア・ウ」と「イ」と「エ・オ」
- 2 「ア・イ」と「ウ・エ・オ」
- 3 「ア」と「イ」と「ウ・オ」と「エ」
- 4 「ア」と「イ・エ」と「ウ・オ」
- 5 「ア・エ・オ」と「イ」と「ウ」

問六 傍線③「お墨付き」とはどういう意味か。最も適当なものを、次の1から5の中から選びなさい。解答番号は 24

- 1 権威あるものから保証を得ていること
- 2 最初に発見したと主張すること
- 3 誰にも知られないように隠していること
- 4 本当の価値が発揮されていないこと
- 5 専門家の解説が付されていること

問七 傍線④「似ても似つかない」と同じ意味になることわざを、次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

- 1 雪に白鷺
- 2 水と油
- 3 糠に釘
- 4 五十歩百歩
- 5 月とすっぽん

問八 、にあてはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、次の1から5の中から選びなさい。解答

番号は

- 1 I || 理      II || 心
- 2 I || 色      II || 形
- 3 I || 量      II || 質
- 4 I || 無為    II || 有為
- 5 I || 普遍    II || 特殊

問九 傍線⑤「ダンス用の腰布」と葬式の供物用の布との最大の違いは何か。最も適当なものを、次の1から5の中から選びなさい。

い。解答番号は

27

- 1 葬式用の布には見られなかった矢印やダイヤなどのパターンが、アプリケの手法によって実際に動き回る点。
- 2 クレーやミロ、マティスらの描く西洋絵画の手法を巧みに取り入れ、伝統的な文様に新しい魅力を吹き込んだ点。
- 3 踊り手が身につけることで文様に動きが加わり、静止していた時とは違う伸び伸びとした雰囲気が出される点。
- 4 描かれている文様の自由闊達さと奇抜さに、近代的な西洋絵画を彷彿とさせる伝統の美が感じられる点。
- 5 音楽が布にどのような効果を与えるかをあらかじめ計算した上で、繊細な文様を自由自在に描いている点。

問十 傍線⑥「奥の深さ」とあるが、筆者はどのような点を奥深いと評価しているのか。最も適当なものを、次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

28

- 1 日本でかつて行われていた、位階によって衣服に使える色を制限する禁色のような権威主義的制度がない点。
- 2 単に文様の種類が多いというだけでなく、創造性が重視され、見る者に多彩なイメージを喚起させる点。
- 3 複雑な身分体系を象徴するような、他に類を見ないほど膨大な数の文様のパターンを有している点。
- 4 葬式のような厳粛な儀式にも、ダンスのような軽い遊興にも対応できるような、多様な種類の文様を所持している点。
- 5 文様のパターンを代々受け継ぐようなことをせず、既成のものを少しずつ手直しして用いるよう徹底させている点。

問十一 傍線⑦「重要な意味」として筆者はどのようなことをあげているか。最も適当なものを、次の1から5の中から選びなさい。

い。解答番号は

29

- 1 無名のひとりの宣教師が、王様の抵抗と拒絶にも屈せず、先進的な西欧文明の利点をクバに伝えようと努力したことにより、結果的にクバの文明に画期的な変革がもたらされたこと。
- 2 西欧人にとって価値の高い文明の利器が、クバの王様にとって何の意味も持たなかったように、世界には多様な価値基準があり、自国の文化を他に強要することは不可能であること。
- 3 クバの文化の発展は、西欧諸国の近代的な文明を拒絶することによってもたらされたものであったのに、文明の利器であるクバの生み出す文様に惹かれたことで、クバが西洋文明に同化してしまったこと。
- 4 新しいパターンをもちや見つけることができなくなり、閉塞化して久しかったクバの文様が息を吹き返したのは、伝統を受け継ぐのにもっともふさわしい王様の卓越したアイデアによるものであったこと。
- 5 クバの文様は、時間や音楽といった流れ、うつろうものを表象したものであり、クバの王様がタイヤという回転体の描いた文様に強く惹かれたのは、そのことを象徴的に表す出来事であること。

問十二 、にあてはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、次の1から5の中から選びなさい。解

答番号は

- 1 III || 前進 IV || 周遊
- 2 III || 周回 IV || 巡回
- 3 III || 流動 IV || 反復
- 4 III || 循環 IV || 直進
- 5 III || 展開 IV || 停滞

問十三 傍線⑧は日本のある古典文学作品の一節であるが、その作品の題名を次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

- 1 方丈記
- 2 枕草子
- 3 平家物語
- 4 徒然草
- 5 源氏物語

問十四 傍線⑨「静的な写真を撮ったわけがのみこめてきた」とあるが、筆者はどのような理由があると理解しているのか。最も適当なものを、次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

32

- 1 被写体であるマティスには動きがないように見えるが、実は背景の壁に飾られた布に、激しい流動の瞬間を目に見える形としてとどめた、動的な文様が描かれているから。
- 2 マティスの発見によって普遍化したクバの布には、さまざまな決定的瞬間が文様として描かれていたため、それを写した写真はそれ自身が決定的瞬間だと考えられるから。
- 3 クバの布に描かれた文様の芸術性の高さに圧倒され、文様の自由で闊達な動きのすべてを写真に収めることは不可能だとあきらめたから。
- 4 多彩な物語を秘めたクバの文様は、偉大な芸術家の肖像の背景を飾るのにふさわしく、無理に工夫して撮影する必要がまったくなかったから。
- 5 ジャズのリズムとクバの布との密接な関わりは、両者の関係をいち早く発見し世界に広めたマティスという人物の、人生そのものとも関わっているようだったから。

問十五 傍線⑩「巨匠」にはなぜ「」がついているのか。最も適当な理由を、次の1から5の中から選びなさい。解答番号

は 

33
----

- 1 皮肉をこめて、本来の意味とは正反対の意味で巨匠という言葉を使っていることに、注意を促したかったから。
- 2 クバ族の中の名もない文様作者に対して、巨匠という呼称を用いるのは本来ふさわしいことではないから。
- 3 クバの文様の作者こそが、巨匠として尊敬されるべき唯一の存在であることを強調したかったから。
- 4 誰もがその名を知っているような権威ある人物とは言えないが、きわめて価値のある意義深い文様の作者であるから。
- 5 並んで名前の挙げられているマティスこそが、実は本物の巨匠であることを、逆説的に表現したかったから。

③ 次の文章を読んで、あとの問に答えなさい。

共同体にあっては、すべての共同体の構成員が、共同体に参加して任務を果したいと願っている。高齢者であろうと、障害者であろうと、誰もが掛け替えのない能力をもっている。I、そうした能力を共同体のために発揮したいという欲求をもっている。そうした欲求が充足された時に、人間は自分自身の存在価値を認識し、幸福を実感できるからである。これが「分かち合い」の思想である。

現在の「市場の大失敗」による危機は、「分かち合い」の領域と競争の領域との適切なバランスを①ソウシツした帰結である。市場社会は競争原理にもとづく「市場経済」と、協力原理にもとづく「分かち合い」の経済」とから成り立っていると考えられる。市場社会は市場経済と財政という二つの経済を両輪として動いていると考える。というよりも、市場社会全体は「経済」、「政治」、それに家族やコミュニティなどの「社会」という三つのサブシステムから構成され、そうした三つのサブシステムが財政を結節点にして社会全体として結びつけられている。

「分かち合い」の経済」は、貨幣を使用する「分かち合い」の経済」と、貨幣を使用しない「分かち合い」の経済」とに分類される。貨幣を使用 a 「分かち合い」の経済」は、「政府の経済」つまり財政である。もつとも、財政でも公共サービスは無償で提供される。つまり貨幣を使用することがない。したがって、正確に表現すれば財政は貨幣を使用する経済と、貨幣を使用しない経済との混合経済である。貨幣を使用 b 「分かち合い」の経済」とは家族やコミュニティ、あるいは非営利市民組織の経済である。こうした貨幣を使用 c 「分かち合い」の経済」を「共同経済」と呼んでおくと、「共同経済」は無償労働によって支えられている。しかも、この無償労働は家族にしる、コミュニティにしる、非営利市民組織にしる自発性にもとづいている。つまり、ボランティアによる活動なのである。貨幣を使用しない「分かち合い」の経済」は、人間の生命の基盤である。家族という「分かち合い」の経済」が存在しなければ、誕生間もない幼児は生存すらできない。

市場経済において財・サービスは、購買力に応じて分配される。購買力の高い豊かな者には財・サービスは多く、購買力の低い

貧しい者には、財・サービスは分配されないことすらある。そのため「分かち合い」の経済」が存在しなければ、人間は生存できない。

Ⅱ、市場経済の領域が拡大していくと、無償労働の存在が縮小していく。というのも、市場社会においても、共同経済では財・サービスを無償労働で生産するけれども、原材料については市場から購入せざるをえないからである。食事であれば、食材という原材料を市場から購入して、無償労働で食卓を<sup>②</sup>賑わす料理を作ることになる。

しかし、家庭内での無償労働を節約するために電気洗濯機や電気掃除機を市場から購入するようになれば、市場から購入する財・サービスが急激に増加する。そうになると、家庭内での無償労働時間や無償労働に従事する人員を減少させて、市場から所得を手に入れるために有償労働に振り向けざるをえなくなる。貨幣を使用しない「分かち合い」の経済」が急速に縮小していくのであれば、それを<sup>A</sup>貨幣を使用する「分かち合い」の経済」がホ<sup>③</sup>カンしてバランスをとらなければならないのである。

これまでの大量生産・大量消費に代わって知識社会では、知識によって「質」を追求する産業、より人間的な生活を送るために必要なものを知識の集約によって生み出していく産業、すなわち知識産業が求められる。それと同時に、人間が機械に働きかける工業よりも、サービス産業という人間が人間に働きかける産業も主軸を占めるようになる。工業社会から知識社会へ転換していくためには、産業構造を転換する方向に投資が向かわなければならない。

福祉国家とは所得再分配国家である。つまり、福祉国家とは市場の外側で政府が所得を再分配して、国民の生活を保障する国家とってよい。それは福祉国家が基盤としていた重化学工業を基軸とする産業構造のもとでは、主として男性が労働市場に働きいき、女性が家族内において無償労働に従事するという家族像を想定できたからである。つまり、男性が稼いでくると想定されている賃金所得を、政府が保障すれば、育児にしろ、養老にしろ、家族内で主として女性が無償労働で<sup>④</sup>賄い、家族の生活が維持されていくと想定できたのである。

重化学工業を基軸とする工業社会から知識社会へとシフトすると、現金給付による所得再分配では国民の生活保障に限界が生じる。というのも、現金給付による生活保障は、女性を想定した無償労働に従事する者が、家族内に存在していて、家族内で福祉サー

ビスなどの対人社会サービスが生産されることを前提としているからである。Ⅲ、知識社会にシフトすると、家族内で無償労働に従事していた女性も、労働市場に参加するようになる。重化学工業の時代のように、同質の筋肉労働が大量に必要とされることはなく、女性労働も大量に必要なになる。そうになると、これまで女性が担っていた家族内の無償労働による対人社会サービスの生産が困難となり、政府が福祉サービスなどの対人社会サービスを提供せざるをえなくなる。

工業社会から知識社会への転換期に、育児サービスや養老サービスという対人社会サービスが提供されていないと、労働市場が二極化してしまう。それは家族内で無償労働に従事している主として女性に、<sup>B</sup>労働市場に参加する条件を保障していないからである。つまり、家族内で育児や養老などという無償労働に大きく足を引っ張られたまま、労働市場に参加せざるをえない者と、家族内での無償労働から解放されて労働市場に参加する者とに分断されてしまう。労働市場に参加する条件は、無償労働から解放することだけではない。無償労働から解放する条件を消極的条件だとすれば、新しい産業が要求する能力を修得する積極的条件を整備する必要がある。再訓練や再教育によって旧来型産業に従事していた労働者に、新しい産業に適應する能力を身につけさせる条件を整えなければならない。もちろん、再訓練や再教育にとどまらず、教育サービスそのものを充実させる必要がある。知識社会では自然に働きかける主体である人間そのものの人間的能力を高めなければならないからである。

こうして工業社会から知識社会への転換にともなって、<sup>C</sup>社会システムの「分かち合い」を政治システムに埋め込むことが重要になってくる。垂直的再分配から水平的再分配へ、現金給付からサービス給付へとシフトすることが必要になってくるからである。しかし、競争原理にもとづく市場経済と「分かち合い」の経済とは、適切なバランスが取られなければ、市場経済も<sup>⑤</sup>イシユクしてしまう。市場経済が新しい産業構造へと転換しなければならぬ「危機の時代」には、「分かち合い」を<sup>D</sup>再編成することが必要とされている。

※一部改変あり。

(神野直彦『「分かち合い」の経済学』)

問一 I Ⅲ に入る言葉として最も適切なものはどれか。次の1から5の中からそれぞれ一つ選びなさい。解

答番号は、Iは 34、IIは 35、IIIは 36

- |     |   |       |   |         |   |      |   |       |   |      |
|-----|---|-------|---|---------|---|------|---|-------|---|------|
| I   | 1 | したがって | 2 | このように   | 3 | ところが | 4 | しかも   | 5 | なぜなら |
| II  | 1 | ところが  | 2 | そのため    | 3 | つまり  | 4 | したがって | 5 | それゆえ |
| III | 1 | したがって | 2 | だからと言って | 3 | ところが | 4 | つまり   | 5 | なぜなら |

問二 傍線部①～⑤の漢字の読み方として、あるいはカタカナを文脈に合った漢字にしたものとして正しいものを、それぞれ1から5の中から選びなさい。答番号は、①は 37、②は 38、③は 39、④は 40、⑤は 41

- |   |    |   |     |   |     |   |     |   |     |   |     |
|---|----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| ① | ソウ | 1 | 総   | 2 | 喪   | 3 | 葬   | 4 | 早   | 5 | 層   |
| ② | 賑  | 1 | ふる  | 2 | あら  | 3 | かど  | 4 | にお  | 5 | にぎ  |
| ③ | カン | 1 | 巻   | 2 | 管   | 3 | 完   | 4 | 慣   | 5 | 肝   |
| ④ | 賄  | 1 | まじわ | 2 | おぎな | 3 | つくろ | 4 | まかな | 5 | しつら |
| ⑤ | イ  | 1 | 萎   | 2 | 畏   | 3 | 慰   | 4 | 胃   | 5 | 意   |

問三

に入る語の最も適切な組み合わせを、次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

1 a しない b しない c する

2 a する b する c しない

3 a しない b する c しない

4 a する b しない c しない

5 a しない b しない c しない

問四

傍線部A

、

に入る最も適切な語をそれぞれ次の1から5の中から選びなさい。解答番号は、A

は 、Bは

による  再分配

A 1 家族 2 市場 3 財政 4 貨幣 5 政府

B 1 貨幣の 2 所得の 3 無償の 4 知識の 5 能力の

問五

傍線部Bについて、知識社会において「労働市場に参加する条件」を整備しなければならないのはなぜか。その理由として最も適当なものを次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

- 1 人間そのものの人間の能力を高めなければならないから。
- 2 市場経済が新しい産業構造へと転換しなければならないから。
- 3 競争原理に分配を委ねると、平等な分配が行われないから。
- 4 政府が対人社会サービスを提供することができないから。
- 5 男女共同参画社会の実現を妨げる法規制が存在するから。

問六 傍線部C「社会システムの「分かち合い」を政治システムに埋め込む」とはどういうことか。最も近い意味の文章を次の1から5の中から選びなさい。解答番号は 46

- 1 家族内の無償労働による対人社会サービスの生産が困難となり、政府が福祉サービスなどの対人社会サービスを提供せざるをえなくなる。
- 2 財政は貨幣を使用する経済と使用しない経済の混合経済なので貨幣を使用する経済が縮小するのに合わせて、無償で提供される公共サービスを拡大する。
- 3 大量生産・大量消費の時代は終わり、人間的な生活を送るために必要なものを知識の集約によって生み出していく知識産業主体の社会になる。
- 4 「経済」「政治」「社会」のサブシステムから構成されている社会システムに、新たに「分かち合い」のシステムを組み込む。
- 5 家族やコミュニティの関係が希薄化し、「分かち合い」が満足に行えない現状では、非営利市民組織を政府に取り込む作業が肝要になる。

問七 傍線部D「再編成すること」とはどのような意味か。最も適当なものを次の1から5の中から選びなさい。解答番号

は 47

- 1 少し弱めること
- 2 分解してみることに
- 3 強化すること
- 4 一度離れること
- 5 創造的に破壊すること

問八 本文の内容と合致するものはどれか。次の1から5の中から選びなさい。解答番号は 48

- 1 市場経済を拡大させていくと、「共同経済」としての家族やコミュニティの機能が一層高まり知識社会が形成される。
- 2 対人社会サービスの提供の促進は、無償労働からの解放に結びつくことになり、産業構造転換の一助となる。
- 3 産業構造が変化する知識社会では、男性の無償労働がさらに推進されるなど男女共同参画社会の実現が求められる。
- 4 現金給付による生活保障は、家族による「分かち合い」の経済を一層求めるため、知識社会には適格的である。
- 5 筋肉労働が大量に必要とされた重化学工業の時代には、順調な市場経済のもとでサービス産業が盛んになった。

(以下余白)

